

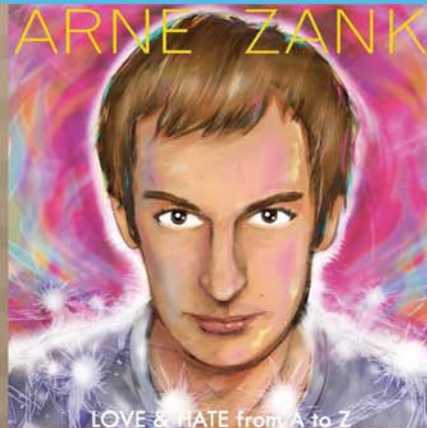


Kunst@Kamogawa

ヴィラ鴨川で、ドイツの**アート**に親しもう！



© Arne Zank



LOVE & HATE from A to Z



Anne Kathrin Greiner, Canopy 2012 © VG Bild-Kunst

鴨川のほとりのヴィラ鴨川には、ドイツの芸術家たちが滞在して創作活動を行っています。現在滞在中のレジデント4人が、これまでの作品を紹介すると共に、3ヶ月間のレジデンスの最後に、それぞれの京都滞在を振り返ります。ドイツの芸術家とともに、アートな一日を過ごしませんか？

入場無料

(カフェ・ミューラーでの飲食は各自ご負担ください。)
Eintritt frei (ausgenommen Verzehr)

2014年3月29日(土)

Samstag, 29. März 2014

会場: **ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川**

Goethe-Institut Villa Kamogawa

【昼の部】

11:00~21:00 展示

ヴィラ鴨川滞在中のドイツの芸術家4人の作品や出版物をご覧ください。

日本庭園のテラス (雨天の場合は館内)

ダヴィッド・ハーナウアー (デザイナー)

新作キャビネット『A Kind of Cabinet (NI-53-14)』

& 映像作品『Kyoto Osaka』

京都でインスピレーションを受けて作った新作キャビネット。宝物収納庫などの伝統を範とし、京都という地域の特色を際立たせながら、そのアイデンティティーに迫ります。京阪神を描写した映像作品も併せて上映。

ホワイト

アルネ・ツァンク (音楽家、アニメ映像作家、バンドTocotronicドラマー)

ミュージック・ビデオ上映、CD試聴、スケッチ画展示

京都滞在中に創作した新作ミュージックビデオやスケッチ画の展示のほか、自身のバンドTocotronic等のCDや過去のビデオ作品も視聴いただけます。

ミニシアター (地下1階)

アンネ・カトリン・グライナー写真映像展

~ KYOTOGRAPHIE国際写真フェスティバル・サテライトイベントKG+ 参加

2012年のタイ北部滞在中に撮影した写真を中心に映写展示。パーソナルな視点を通して、観光で見るタイとは異なる世界へと誘います。

アート映画『Keimkasten 3』(2010年)も上映。

※写真映像展は、KG+ 参加イベントとして、3月29日(土)~4月5日(土)

まで、および、4月18日(金)~4月25日(金)まで開催します。

(3/29以外は、11時~18時まで開廊。月曜休館)



ホワイト レジデント4人の出版物の展示

16:00~ (開場15:30) 図書室

アン・コッテン朗読会 & トーク

『インタレスト・ネット

~ 帝釈網 (インドラのネット) に絡まった食血蠅鬼 (蚊) のうた~』

(朗読: ドイツ語のみ。ただし、トークには日独逐次通訳あり)

2014年シャミッソー文学賞を受賞した今注目の作家/詩人アン・コッテンが、京都で創作中の長編詩を朗読します。

【夜の部】

18:30~ (開場: 18:00) ホール

トーク『私の京都』 & 交流会

ドイツ帰国前の4人のレジデントが、3ヶ月間の京都での滞在制作を振り返り、ヴィラ鴨川館長マルクス・ヘルニヒの司会進行のもと、座談会形式で語り合います(独日通訳付/約1時間)。

その後引き続き、カフェ・ミューラーにて、レジデントとカジュアルな直接交流をお楽しみください。

アン・コッテン (作家・詩人)

アンネ・カトリン・グライナー (写真家)

ダヴィッド・ハーナウアー (デザイナー)

アルネ・ツァンク (音楽家・アニメ映像作家)

司会: **マルクス・ヘルニヒ** (ヴィラ鴨川館長)



**GOETHE
INSTITUT
VILLA KAMOGAWA**